

新田大作 しんた だいさく 漢學者。大正十二年四月十七日東京生れ、昭和六十二年八月十七日歿（九二歳一公）。號梅處。父は新田雲處。東京大學文學部中國哲學文學科卒。昭和五十年實踐女子大學教授。五十二年哲學會交渉史研究會結成、代表者となる。翌年私塾研志堂五世を嗣ぎ、漢學講座を創く。

著書に、『大戴礼』（昭和四十七年刊）、『朱子学入門』（昭和四十九年刊）等の他、『中国思想研究論集—欧米思想よりの照射』（昭和六十二年刊）を編纂。『梅處遺稿』（昭和六十二年八月新田治子編）がある。

